

学習指導内容報告書(2022年7月)さいとう歯道塾

氏名: Aさん

1. 全体的な学習目標

7月には20回60時間の通常講義を行い、これで1学期の講義がすべて終了したことになります。なお、7月の特別指導はT講師が2回、S講師が1回で合計3回行い、その他として第4回理解度チェックテスト50問(50分間)を実施しました。

本科生の各コースには一定の個別指導の受講枠が含まれていますので、今後の個別指導の希望科目や受講頻度などをよくお考えの上、後半に多くの時間を残して受講しきれないことがないようにご注意ください。特に8月以降は、本科生のみならず別科生(現役生)の個別指導やグループ指導の希望が多くなると推測されます。講師の指導予約も早々に埋まってくるのが予想されますので、各自その点も考慮しながら年間の学習目標・学習計画を立ててください。

1学期が終わりましたが、8月はお盆前後に連休もありますので、しっかり休養を取って体調を整えつつも、良い学習の習慣を維持したまま、秋の模試のシーズンに移行できるように気を引き締めてこの夏場を乗り切りましょう。8月以降は、これまで通り通常講義をこなしながら7月までの講義や小テストの復習にも意欲的に取り組んで、消化不良を起こさないように努力してください。

2. 学習指導内容

総論から始まることが多い科目の中には、7月頃にはそろそろ各論に入るものがあるかもしれません。総論もしくは基礎的分野をきちんと把握・理解することで各論の理解は深まりますし、必修問題を正解に導くために必要なベースの知識にもつながります。あるいは臨床各科の各論的な内容もしっかりとした基礎科目の理解の上になり立つ場合が多いものです。

講義前・後テストでは、オンライン受験でも、本番のペーパー試験を意識して「時間制限」や「ケアレスミスをしない」といった緊張感を持って受験する努力をしてください。また、記述式の問題が出題される場合は、書くことで知識を整理したり、手を動かして記憶を定着させるという重要な意味合いを含んでおりますので、それらを意識して受験すると良いでしょう。30分間の小テストの解答時間を十分に活用することで、単なるテストと答え合わせに終始することなく理解を深め、類似した内容の出題にも対応できる応用力を養ってください。

塾からは、希望の方に、学習のペースメーカーとして国試過去問や復習テストの宿題を配布しておりますが、それだけに留まらず、1学期の復習時間をしっかり確保したり、各自の課題意識を持っている範囲の問題演習をしたりするなど、積極的かつ計画的な学習の継続を期待します。どのように進めていいか悩まれている方は、是非、塾長や副塾長に相談をして、具体的な計画を一緒に考えていくとよいでしょう。

【通常講義の内容(7月):20日 20回 60時間】

回数	日程	曜日	科目・内容	講師	時間	出欠	受講形式	前テスト	後テスト※1	理由/その他	出席点
1.	7/1	(金)	クラウンブリッジ補綴学(2)		3h	○	対面	○	○		1.0
2.	7/3	(日)	口腔衛生学(5)※2		3h	○	オン(塾都合)	○	○		1.0
3.	7/4	(月)	口腔病理学(3)		3h	○	対面	○	○		1.0
4.	7/5	(火)	口腔外科学(9)		3h	○	対面	○	○		1.0
5.	7/7	(木)	歯科薬理学(3)※2		3h	○	オン(塾都合)	○	○		1.0
6.	7/8	(金)	社会歯科学(3)		3h	○	対面	○	○		1.0
7.	7/11	(月)	歯科理工学(3)		3h	○	対面	○	○		1.0
8.	7/12	(火)	口腔外科学(10)		3h	△遅刻	オン(本人都合)	○	○	体調不良 11:40来塾	0.5
9.	7/13	(水)	有床義歯学(5)		3h	○	対面	○	○		1.0
10.	7/14	(木)	歯科麻酔学(2)※2		3h	○	オン(塾都合)	○	○		1.0
11.	7/15	(金)	歯周治療学(3)		3h	○	対面	○	○		1.0
12.	7/18	(月・祝)	歯内療法学(3)		3h	○	対面	○	○		1.0
13.	7/19	(火)	歯科放射線学(4)		3h	○	対面	○	○		1.0
14.	7/21	(木)	小児歯科学(3)		3h	○	対面	○	○		1.0
15.	7/22	(金)	社会歯科学(4)		3h	○	対面	○	○		1.0
16.	7/25	(月)	口腔解剖・組織学(4)		3h	○	対面	○	○		1.0
17.	7/26	(火)	口腔外科学(11)		3h	○	対面	○	○		1.0
18.	7/27	(水)	有床義歯学(6)		3h	○	対面	○	○		1.0
19.	7/28	(木)	歯科薬理学(4)※2		3h	○	オン(塾都合)	○	○		1.0
20.	7/29	(金)	歯科矯正学(4)		3h	○	対面	○	○		1.0
										合計	19.5

※1: 4~7月は後テスト終了後、自己学習の習慣化のため1時間は塾に残って自習することを推奨しています。

※2: この科目の講義は、講師都合により全員オンライン講義としています。

【通常講義以外の指導等(7月):4日 4回 3時間 50分】

回数	日程	曜日	種類	科目・内容	講師	時間	出欠	受講形式	理由/その他	出席点	
1.	7/1	(金)	特別指導	クラウンブリッジ/保存修復学(セメント)		1h	○	対面		1.0	
2.	7/13	(水)	特別指導	有床義歯学(ワックス)		1h	○	対面		1.0	
3.	7/18	(月・祝)	特別指導	クラウンブリッジ(印象法)		1h	○	対面		1.0	
4.	7/27	(水)	その他	理解度チェックテスト④(国試過去問)		50m	○	オン		1.0	
										合計	4.0

【7月末の出席率】

7月末 出席点a	87.0	7月末 実施回数b	88.0	7月末 出席率a/b	98.9%
-------------	------	--------------	------	---------------	-------

【個別指導・グループ指導(7月) 4回 8時間】

7月の個別指導の実施状況は別紙の通りです。

<各小テストの結果(7月)>

7月の講義前・後テストの成績は、別紙の通りです。

<宿題の提出状況（7月）>

6月以降は、継続を希望された方のみ、①②を毎日の宿題として配布し（提出は1週間に1度）。Aさんは、②のみ継続としています。

- ① 歯科医師国家試験の過去問（1部は約30～40問程度。）
- ② 復習テスト：毎日の講義前・後テストの中で、間違えたり自信のない問題について、2週間後に再度解き直す。

内容	教科	提出状況
① 国試過去問の宿題	国試過去問 計 30部	—
② 復習テスト	講義前・後テストの復習 計 46部	14部提出/32部未提出

（2022年8月1日現在。）

<理解度チェックテストの結果（7月）>

4～7月まで、月1回国試過去問（50問）の理解度チェックテストを実施します。

実施日	内容	所要時間	満点	点数	正解率	目標得点率	目標到達	平均得点率	平均点
7/27	理解度チェックテスト④（第111回国試問題）	50分	50点	42点	84%	70%	○	80%	39.8点

3. T講師より一言

これまでいろいろな講義や個別指導などを受けられたと思いますが、その積み重ねた勉強の成果が、ご自身のまとめられているノートや質問内容（勉強しているからこそ疑問に思うポイント）に凝縮されていると思います。これまでの足跡はぜひ大切に、ブレない精神力の核として自信を持って頂ければと思います。

主要な科目は特にバランスを欠かないように勉強をすることが第一ですが、その中で材料学については苦手な方が多いですが、基礎と材料を用いる臨床系科目を融合して関連付けることで、無味乾燥な暗記操作から脱却し、長期記憶への定着につながっていくかと思います。私もそれを意識して指導をして参りたいと思います。講義中の口頭試問や小テストは、模範解答をすることや良い点を取ることが目的ではなく、逆にどんどん間違っ、改善点を見つけて、理論的に解決していけば良いのです。変なアドバイスかもしれませんが、これまであまり聞けなかった事柄などを遠慮なく質問していただき、ディスカッションをしていきましょう。私にとってもそれはとても勉強になることですので。これまで多くのインプットをしてきましたので、今年はアウトプットを意識した勉強をすることで、国試の緊張感の中での更なる自信につなげていきましょう。

以上

2022年8月6日
さいとう歯道塾
経営責任者 齋藤 茂